



ROADSTER

左ハンドルのロードスターという提案

個性的なクルマを探すアナタ。国産なのに、アメ車みたいな雰囲気たっぷりのロードスターなんていかがでしょう？冬でも気分はカリフォルニア。街で注目度抜群の1台作ります。

Photo/Ken Takayanagi
Call/S2 Racing 045-951-7805 s2-racing.com



サイドブレーキの位置やマイル表示のメーター。助手席エアバッグのスイッチなど海外仕様ならではのディテールもポイント。写真のデモカーはFバンパースポイラー、フラット・トランク、3連テールレンズに加えフェラーリ用サイドマーカーを装着。さらにボディ色はシボレー純正色を採用。248万円で販売中。

ロードスターを題材にカスタムキットを販売するS2レーシング。今回、新たに制作したのは、海外向け左ハンドル仕様のロードスターをベースにしたコブラ風の1台。本当はアメ車に乗りたいたけれど、経済面や信頼性を考えるとなかなか手が出せない人は多い。そんなユーザーに向けて、国内ではなかなか見つからない海外向け仕様のベース車両を見つけて出し、よりホンモノのアメ車に近い1台に仕上げたのだ。

でも、実は、左ハンドルだから、という部分が重要なのではない。代表の菅原さんも「こんなのどう？」っていう提案のつもりで作ったクルマ」と言う。カッコイイとか、欲しいと思う基準は人それぞれ。誰もが満足する答えなどない。それならば、自分だけの1台を作り上げればいい。もちろん掛けられる予算には限りはあるけれど、その中で出来ることを見つけて出し、具現化してくれるのがS2レーシングなのだ。

ロードスターを主に扱うが専門ショップというわけではない。元々はレーシングカーのボディ補強などを行うボディカスタムの専門ショップ。その技術力の高さは今回のコブラ仕様を見てのとおり。取材の数日後、菅原さんから編集部へ電話が。「NCCロードスター用のターボキットを作ってみたんだ。走りの性能云々じゃなく、アメリカのロードスター的なノリでカスタムするのってどうかな？」。今日も何か面白いことできないかとウズウズしている様子。無理難題と思えるアイデアも大歓迎。まずは一度相談してみたいかがでしょうか？

